



ちおん

神余山 智恩寺
館山市神余2785番地
TEL 0470(28)2518

暑中お見舞い申し上げます。
暑中お見舞い申し上げます。

平成二十年盛夏

暮らしの中の仏教語 『舍利 (シャリ)』

遺骨、特にお釈迦さまの遺骨を舍利と言います。また、砕いた時の色と形が米粒に似ていることから、米粒をシャリというようになりました。
“ご飯一粒にも「ありがとう」を”



▲函館：高龍寺にて

去る6月23～24日に掛け、神余：畑ヶ中旅行団(代表 宇山茂)ご一行(12名)様が旭山動物園・富良野・定山溪温泉の帰りに函館へ寄って下さいました。時間を割いて岩崎2様、宇山様が住職勤務寺の高龍寺に拝観されました。

うしろ姿

住職 奥村孝司

かがり火の下、鶺鴒十数羽を束ねた鶺鴒匠が上流から六艘横一列に並んで下ってきた。荘厳かつ古風な鶺鴒のクライマックスである。ご存知、岐阜・長良川の鶺鴒船に乗って鶺鴒漁を観た。一度観たかった長良川の鶺鴒。このたび結婚二十五周年を記念して思い切った旅をした。永平寺に修行している長男を励まし(逆に家内は感極まり励まされたようだったが)、東京にいる次男・長女を激励した四泊五日。それを取り持つてくれたのが、白川郷合掌造りの風景や飛騨高山の町並みであり、鶺鴒船であった。

そこにはいろんなうしろ姿があった。日頃、前へ前へと後戻りせず、頑張り！頑張り！と息子、娘らに叱咤激励しました都度の法話では前向きに、プラス思考でとお話しているのだが、今回は自らのうしろ姿の大切さを夫婦で実感した道中であつたような気がした。確かに経費も掛つた、四泊という日程も割いた。羨むものも声もあつた。そんなことより、わが子らに父・母の在り方を見せることができたことが親としてなによりプレゼントをしたことに喜びを感じた。まさしくうしろに視点を置くことだれかに後押しされているようだった。

庫裡建設にご理解
ご協力賜わり厚く
御礼申し上げます。
(建設委員会)

はきものをそろえる
はきものをそろえると
心もそろふ
心がそろふと
はきものもそろふ
ぬぐとときに そろえておくと
はくときに 心がみだれない
だれかがみだしておいたら
だまってそろえておいてあげよう
そうすれば きっと世界中の
ひとの心もそろふでしょう



七月の北海道洞爺湖サミットで環境(エコ)問題が討論された。「炭素を減らし、地球に優しい環境づくり取組み、後世(子孫)に残しているように努力しなければならぬ」と福田総理は述べた。形だけでなく真の継承が必要である。
さて、若いお母さんがわが子を背負っている姿を最近では見ない。顔(色)を(様子)窺いながら子は親を親は子を見ている。背負いながら背負われているわが子に背中をみせたらもつとお互いの見えない姿にこそ寄せると思うのだが・・・
お盆も間もなくやってきます。みずからの足跡をうしろ姿にかえて背中をみせましょう。鶺鴒のように、鶺鴒のように。ご先祖様も見ていますから・・・



▲長良川鶺鴒風景

【寺務日誌】

- | | | |
|--------|-----------------|--------|
| 5月 6日 | 館山市大神宮 | 大鑑院先住忌 |
| 6月 2日 | 南房総市白浜町 | 満願寺先住忌 |
| 6月 8日 | 南房総市千倉町 | 雲龍寺本葬 |
| 6月 27日 | 教区護持会総会 | 檀信徒研修会 |
| | 講師 特派布教師 常現寺 | |
| | 青森県住職 高山元延老師 | |
| | 人権学習ビデオ | |
| | (於：南房総市白浜町 杖珠院) | |
| 6月 29日 | 鴨川市江見 | 常応寺本葬 |
| 7月 27日 | 智恩寺墓地境内掃除 | |